

やればできる

小・5 杉浦 すぐ

「今年もとべないや」

何度やってもできない長縄

一月の後半から長縄大会の練習が始まった

私は、長縄が苦手

上手くとべないし、もちろん連続跳びもできない

不安な気持ちのまま長縄のじゅ業がスタートした

「できるかな」

そんな気持ちでとんでみた

やっぱりとべなかった

「ああ。止まっちゃった」

とべないわたしのせいだと思った

長縄のじゅ業が終わった後

「すぐ、とべるようになるまで特訓しよう」

と先生が言ってくれた

私のためにクラスみんなが休み時間なのに集まってくれた

縄のタイミングを目で見る

クラスみんなの「ハイハイ」のかけ声

みんなのアドバイスを聞いて練習をした

何度も何度も縄が足や頭に当たった

どれだけいたくても とべるようになりたかった

「どんまい どんまい」

「大丈夫 大丈夫」

みんなの声に背中を押してもらった

あんなに不安でいやだった長縄

いつのまにかできるようになりたい と思うようになっていった

何度も何度も失敗した

できなくてなみだがでそうになった それで

もあきらめたくなかった

「あと少し タイミングつかんできたよ」

「すぐならできるよ」

みんなの声に勇気をもらった

「よし 今だ！」

前の子の後に続いてとびこんだ

「すぐ！できたじゃん」

みんながかけよってくれた

心も体も飛び上がるほどうれしかった

やればできる うそじゃなかった